



いよいよ二学期を終えようとしています。この二学期、日々の授業とともに、体育祭、市陸上記録会、酒米稲刈り、ポイントラリー、修学旅行、校内マラソン大会、小中音楽会、家族ふれあい学級、第三やすらぎの郷での車いす介護体験、赤ちゃん抱っこ体験、アフリカ支援米発送式（チャレンジ農園）、人権集会、ネット利用に関わる学習など様々な行事や活動を進めてきました。充実した二学期でした。子どもたちは学習活動に前向きに取り組み、大切なことを学び、一段と成長したように感じています。

学校で「振り返り」をしましたが、ご家庭におかれましても、この二学期での成長や努力したことについて話し合っただけいただければと思います。そして、新たな目標を立て、新しい年を新たな気持ちで迎えてほしいと願っています。

〈11月・12月の取組より〉

市小中音楽会での発表 感動しました！

市小中音楽会に本校からは、3・4・5・6年生が発表しました。「エーデルワイス」と「クラッピングファンタジー」の2曲を演奏しました。

まさに全員が一体となった素晴らしい発表をしてくれました。感動しました。子どもたちの満足度も大きかったことと思います。

3年生も加わっての発表は本校のみです。本校の強みを生かした実践の一つであると考えています。

心に強く響きました！ 人権集会でのお話

12月4日に人権集会を開催しました。講師として、太平洋戦争時の西部ニューギニア戦線での戦場体験者である地域の先輩の方にお越しいただきました。子どもたちが質問をし、答えていただく形式でお話をさせていただきました。

実体験を通したおことばはどれも大変重く、子どもたちは真剣に聞き入っていました。

次のような感想がありました。

「『戦争は勝っても負けてもいいことはない』ということばを聞いて、改めて、戦争はしてはいけないと思いました。」「戦争中に亡くなった仲間や部下達をいたむ気持ちは70年以上たった今でもなくならずに、すごく悲しんでおられるということがわかりました。」

「戦争はひどいものだと思います。人を大切にしようと思いました。」

子どもたちの心に強く響いた集会となりました。



ご家庭でご確認ください！

ネットとのつきあい方

保護者会の日に、公開授業として、低・高学年別に、「ネットの望ましい使い方について」の学習を実施しました。小浜警察署の方からもお話をいただきました。

今、中学生の半数近くがスマホか携帯電話を所持し、LINE（ライン）等が浸透している現状があります。それに伴い、犯罪被害にあったり、友達間のトラブルやいじめなどの問題が発生したりしています。また、ライン等が家庭生活での多くの時間を占める過度な「ネット依存」が大きな問題となっています。そして、これらのことは、小学生にも及んでいます。

それらのことをふまえて、学習を実施したわけですが、子どもたちだけでなく、我々大人がもっと意識を高める必要があります。

先日の調査結果を見ますと、本校の子どもたちについても、多くの子どもたちが通信のできる機器を使っていることがわかります。また、児童と保護者の認識が一部異なるという、注目すべき結果もうかがえます。

先日配付しました調査結果をもとに、今一度、お子様の使用状況を確認していただき、ぜひご家庭でのルールづくりをお願いします。

☆子どもたち一人一人にとりまして、**楽しく有意義な冬休み**となることを願っています。

（文責 小坂俊夫）

